

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9
TEL: 03-3259-3111(代表)
www.ms-ins.com

2021年5月24日

「空の移動革命に向けた官民協議会」への参画について

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：船曳 真一郎）は、「空飛ぶクルマ」※¹に関わる保険商品・サービスや新たなビジネスの開発に向け、5月21日に「空の移動革命に向けた官民協議会」（以下「本協議会」）に参画しました。

本協議会は、「空飛ぶクルマ」の実現に向けて、今後、日本として取り組むべき技術開発や制度整備等について協議する場として、2018年に経済産業省と国土交通省により設立されました。

三井住友海上は、グループ会社のMS&ADインターリスク総研株式会社と連携しながら、安心・安全な「空飛ぶクルマ」の実現ならびに「空飛ぶクルマ」を活用した社会課題の解決に貢献していきます。

※1：「電動垂直離着陸型無操縦者航空機」ともいわれる次世代型エアモビリティです。

1. 参画の背景

「空飛ぶクルマ」は短中距離を自動で飛行し、安全・安価に人や物を移動させることが出来る次世代型エアモビリティとして、世界各国で実現に向けた開発や取組が加速しています。

当社は、「空飛ぶクルマ」を開発しているVolocopter GmbH（本社：ドイツ、CEO：Florian Reuter）との業務提携※²や、ドローンを用いた実証実験の検討等を通じて、「空飛ぶクルマ」・ドローン等の次世代型エアモビリティの機体やオペレーションに関するノウハウを収集し、保険商品・サービスの開発に取り組んでいます。

こうした環境下、「空飛ぶクルマ」に関する知見を蓄え、保険商品・サービスの開発に活かすべく、本協議会に参画しました。

※2：Volocopter GmbHとの「空飛ぶクルマ」事業に関する業務提携について（2020年2月25日）

https://www.ms-ins.com/news/fy2019/pdf/0225_1.pdf

2. 今後の展開

当社は、これまでの次世代型エアモビリティに関わる取組に加え、損害保険事業で蓄積した保険引受ノウハウ等を活用し、「空飛ぶクルマ」の関連事業者が安心して事業を運営できるような保険商品・サービスの開発、提供を目指します。

また、関連事業者との協業を通じて、「空飛ぶクルマ」による都市での迅速・快適な移動（渋滞問題の解決等）、中山間地域での移動手段の確保、災害時の利活用等を推進することで、社会課題の解決に貢献していきます。

<参考>

経済産業省 第7回「空の移動革命に向けた官民協議会」を開催しました（2021年5月21日）

<https://www.meti.go.jp/press/2021/05/20210521001/20210521001.html>

国土交通省 第7回「空の移動革命に向けた官民協議会」を開催しました（2021年5月21日）

https://www.mlit.go.jp/report/press/kouku10_hh_000199.html

以上